

日本共産党

上田さち子です



2015. 7. 12 号

(発行)

日本共産党市会議員

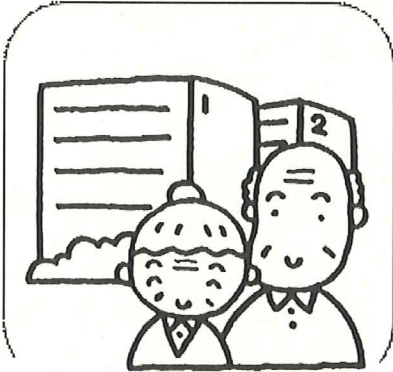
上田さち子

川添町五・十八

電・三五二八二三

# 市営住宅の共益費

## 市が家賃と一括徴収へ



西宮市は6月議会建設常任委員会で、市営住宅の廊下灯やエレベーター、植木の散水など共用部分の光熱水費等の共益費徴収を、市が家賃とともに一括徴収し、指定管理者が管理を行う方針を明らかにしました。これは、私が3月議会で「共益費徴収等をめぐる住民間のトラブルが多い。

大家である市が、責任をもつて集め、管理も行うこと」を求めていたものです。

### 市営住宅の高齢化率は47%超え

西宮市全体の高齢化率は21.8%に比し、市営住宅入居者は47.43%にも。

そのため、住民の力で管理・運営をすることが困難になっていきます。それに加え、

### 良好な市営住宅の住環境を！

西宮市では9927戸の市営住宅を管理していますが、入居者の高齢化や独居化がすすみ、市の責任による良好な住環境維持が求められます。

と！と案を廃案に！と  
法前集會&パレード  
戦争法に反対に参加(6/24)



多額の現金を扱うことで、住民同士のトラブルも後を絶たない状況となっていました。

「住は福祉」といわれますが、エレベーター未設置の団地の解消など、引き続き入居者の立場にたった住環境改善に取り組んでいきます。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

## 「戦争法案を廃案に！」との請願の紹介議員としてがんばりました



6月議会で年金者組合西宮支部と新日本婦人の会西宮支部から、それぞれ「戦争法案を廃案に！」と、国への意見書提出を求める請願

が提出され、私が筆頭紹介議員となり総務常任委員会で審査されました。

請願者から「憲法違反であり廃案に」と陳述もされましたが、日本共産党委員以外、質疑は一切ありませんでした。質疑すれば墓穴を掘るとでも思ったのでしょうか。ところが討論に入ると、請願に反対する自民党系の政新会や蒼士会、維新の党、特に公明党の議員は、用意していたペーパー(マニュアルかな?)をとうとうと読み上げました。言い分は、右の通り、安全保障環境が変わった・・・というものです。

西宮市議会では、残念ながら両請願は採択となりませんでした。市民のみなさんとともに、西宮から世論を大きく広げ、廃案に追い込んでいきたいと思えます。

安倍自公政権は、戦後最長の国会会期延長を強行し、今月中旬には「戦争法案」の衆議院を通過させようと狙っています。

この間の国会の論戦や、憲法学者の指摘の通り、審判根拠として、「日本を取り巻く

追い詰められた安倍政権は、集団的自衛権行使可能な根拠として、「日本を取り巻く安全保障環境の変化」といいますが、具体事例をあげることもできないお粗末。

## 安全保障環境が変わったので「集団的自衛権行使」は憲法の枠内???

議すればするほど「戦争法案」はボロボロになり、違憲強行採決は許せません。性のはっきりしてきており、

### 安全保障環境変化の事実あげられず!

## 78年前の7月7日、蘆溝橋事件がありました

政府は、国民のいのちと財産を守る責任があるので、集団的自衛権行使が必要との話がある。しかし、78年前の7月7日未明、中国北京郊外の蘆溝橋で、中国側から発砲があったと日本が日中戦争に乗り出す口実となったのが蘆溝橋事件。後に、これは日本軍のでっち上げだったことが分かった。

「国民を守る!」と言いながら、気がつけば戦争に追いやられていたということにならないように、いま声をあげなければ・・・。

